

Zero Preventable Disabilities 防ぎうる障害Zeroをめざす連携医療

多職種連携医療フォーラム

脳卒中の前触れ発作 (ACVS) 医療・介護職種の初期対応と連携

日時

2026年2月7日 土

18:00～20:00 (受付17:30)

場所

ハイブリッド開催

TKP横浜駅西口カンファレンスセンターB2階
カンファレンスルーム1

横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-1 横浜谷川ビルディングANNEX B2階



参加人数 > 現地参加：50名 Web参加：500名

<参加無料>

現地・WEB参加申し込みはこちらのQRコードから
申し込み期限/2月6日（金）

問い合わせ : info@acvstriage.com



<プログラム>

ご挨拶 神奈川脳神経科医会代表幹事 島脳神経外科整形外科医院 院長 島 浩史
神奈川県政策局 非常勤顧問 脳卒中サバイバー 元空将 山田 憲彦

■ 講演 座長 たまがわクリニック 院長 玉川 聰 えびな脳神経クリニック 院長 岩田 智則

1 なぜ今ACVSの多職種連携医療が必要なのか？

新百合ヶ丘総合病院脳卒中センター長／聖マリアンナ医科大学特任教授 長谷川 泰弘

2 青ツールを用いたACVSの初期対応と連携

たぐち脳神経クリニック 院長 田口 博基

■ 電子版青ツールのご紹介

ほどがや脳神経外科クリニック理事長 院長 日暮 雅一

■ ディスカッション

総合司会 島脳神経外科整形外科医院 院長 島 浩史
たぐち脳神経クリニック 院長 田口博基



主催



Kanagawa Neurosurgeon and Neurologist Association
神奈川脳神経科医会